

一関支部だより

No.58

令和8年度一関支部役員・委員名簿

区 分	氏 名	職種	所 属 施 設	備考
支 部 長	浅沼 由子	看	岩手県立千厩病院	継
副支部長	杉内 美佐子	看	医療法人社団愛生会 昭和病院	継
	小野寺 麻衣子	看	岩手県立磐井病院	新
書 記	但木 淳子	看	独立行政法人国立病院機構 岩手病院	継
	稲田 弘美	看	岩手県立大東病院	新
会 計	江刺 美樹	看	岩手県立南光病院	継
	小野寺 真紀	看	岩手県立千厩病院	新
職能委員	佐々木 絵理	保	岩手県一関保健所	継
	千葉 くみ	助	岩手県立磐井病院	継
	昆野 夏紀	看	一関市国民健康保険 藤沢病院	新
	佐々木 文浩	看	岩手県立南光病院	継
推薦委員	佐々木 由喜	看	岩手県立南光病院	新
	熊谷 暁美	看	岩手県立磐井病院	新
	ジェンドービ裕子	看	岩手県立一関高等看護学院	新



新 副 支 部 長 あいさつ

小野寺 麻衣子（岩手県立磐井病院）

みな様、こんにちは。今年度、一関支部副支部長を務めさせていただく小野寺麻衣子と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

少子高齢化や医療ニーズの多様化が進む中、私たち看護職には専門性を発揮しながら地域に寄り添う看護の実践がこれまで以上に求められています。そのような中、一関支部では会員同士のつながりを大切にし、学び合い、支え合える活動を推進しております。近年、全国的に看護協会員が減少しており、当支部でも同様の状況が続いています。会員になることで最新の医療・看護に関する研修や学会への参加、情報提供を受けられるほか、日々の看護実践に役立つ知識を学ぶ機会が広がります。

また、地域の医療・介護・福祉との連携を深め、地域の方々が安心して暮らせる地域づくりに貢献するとともに、看護職一人ひとりがやりがいを持ち、成長できる環境づくりにも力を尽くしております。

今後とも、会員の皆様が「入会してよかった」と感じられるよう、学びや交流の機会を充実させ、魅力ある支部活動に取り組んでいきます。まだ入会されていない方には、ぜひ看護協会の活動を知っていただき、この機会に入会をご検討いただければと思います。

支部長をはじめ支部役員や会員のみな様と力を合わせ、活気ある支部運営を目指して参ります。みな様のご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

一関支部主催研修会

「うつ・自死予防対策～医療従事者にできること～」を開催

岩手県立南光病院 佐々木 文浩

7月4日（土）「うつ・自死予防対策～医療従事者にできること～」と題して、講師に県立南光病院谷村磨孝精神科認定看護師をお迎えし、研修会を開催しました。

講話では、全国で最も高かった一昨年に比べると低下したものの、昨年の岩手県の自殺死亡率は全国で4番目と高い水準であることをグラフで示され、その中で私たち医療従事者が出来ることは何かを学びました。自殺に繋がりやすい因子や自殺を考えている人の心理、BPSAS(自殺企図直前に見られる特徴的な兆候)から「いつもとは違う」「なにか雰囲気を変だ」等の違和感に気付ける「臨床の知」を養う重要性についてご講義いただきました。また、自殺を考えている人との関わりの中で、自分の感情に気付き一人では抱え込まず、「私一人では支えきれないので、専門家と関わります」と限界を言語化し、組織で対応する必要性を理解することで、自分を守る重要性についても学びました。研修後半の事例検討のグループワークでは、対応方法について意見交換を行いました。

今回、自殺予防対策という重い内容の講義でしたが、医療従事者である私たちが自殺防止の「ゲートキーパー」になれるように、研修会での学びを活かして行きたいと思いました。



《お知らせ》

次回の支部研修会は、令和8年10月17日（土）
14：00～16：00「**嚥下障害・誤嚥性肺炎の基礎**」を
テーマとして開催する予定です。詳細は開催案内
をご確認ください。みな様のご参加をお待ちして
います!(^^)!